



前東京都議会議員 にしのまさひと

# 西野 正人

西野正人友の会  
活動報告No.47

発行所／西野正人友の会  
発行日／令和6年5月10日  
事務所  
〒191-0031 東京都日野市高幡 2-39  
電話：042-506-9712  
FAX：042-506-9713  
Mail：nishino.masahito@lapis.plala.or.jp



## プロフィール

昭和 35 年日野市生まれ。日野第四小学校、日野第一中学校、日本大学附属明誠高等学校、明星大学人文学部経済学科卒業。  
平成 18 年日野市議会議員初当選、4 期連続当選、第 29 代・30 代日野市議会議長。令和 2 年都議会議員初当選。令和 3 年都議選で惜敗。

■ 西野正人友の会では、自民党の派閥パーティー券の還付金問題、令和6年度東京都一般会計予算や都の主な事業等について特集しご報告します。

## 自民党は還付金問題に真摯に向合うべき

2023 年 11 月、自民党で派閥のパーティー収入を所属議員にキックバックしながら、政治資金収支報告書に記載していなかった疑いが告発され、東京地検特捜部による捜査が行われました。2024 年 1 月に安倍派、二階派、岸田派の国会議員や会計責任者ら 9 人が政治資金規制法違反の罪で立件されました。起訴内容によると、収支報告書に計上しなかった収入の虚偽記入は、安倍派では 2018～22 年に約 6 億 7,503 万円、二階派では約 2 億 6,460 万円、岸田派では 2018～20 年に約 3,059 万円とされています。

## 自民党党紀委員会にて 39 名を処分!

これを受け、還付金問題の真相究明のため、衆議院では 2 月 29 日と 3 月 1 日、完全公開で政治倫理審査会（政倫審）を開き、岸田首相のほか、安倍派や二階派の幹部 5 人の審査を行いました。しかしながら、政倫審では幹部らの証言が食い違ったりし事件に至る経緯は明らかにされませんでした。

その後、多くの議員の証言で明らかになったのは、安倍派では安倍元総理が派閥の代表を務めていたときに収支報告書に記載せずに還付していたことを知り、直ちに止めるように指示を出しましたが、安倍さんがご逝去なされたその後、またキックバックが行われるようになり、不正が拡大してしまいました。キックバック復活に至る意思決定の経緯も含め真相究明を求める声が高まりました。

4 月 4 日、自民党ではこの問題に対して党紀委員会を開き、安倍派と二階派の計 39 名の処分を決定しました。処分の内容は右の通りです。

## 自民党処分は国民感情とずれている!

今回の自民党が下した処分に対して、国民の目線から見ると多くの疑問が残ります。まずは「500 万円の線引き」です。意思決定に関与していた派閥幹部を除くと、処分を受けるか免れるかの分かれ目が 500 万円でした。その根拠が分かりませんし、なぜそれ以下なら許されるのか理解できません。

そして、処分の重かった離党勧告、党員資格停止の基準です。最も重い「離党勧告」を受けたのは、塩谷立議員と世耕弘成議員の 2 名で、派閥のキックバックを止める立場であったという理由のようです。しかし、塩谷議員は受け取った還付金も 234 万円で、派閥の「座長」だった期間も去年の 8 月からわずか 5 か月間だけでした。しかも実質、「5 人衆」と呼ばれる世耕弘成議員、萩生田光一議員、西村康稔議員、松野博一議員、高木毅議員が派閥を仕切っており塩谷議員は調整役にすぎなかったと言われていました。本人が処分に反発し、弁明書を提出したのも分からないではありません。そもそも、監督責任を問うのであれば自らの派閥でも刑事処分を受けた岸田総裁本人が不処分が良いのか疑問です。

## 自民党の国会議員は国民の声に耳を傾け、信頼回復に全力を!

法律を作る立場のものが、法律を守るのは当然のことです。私たち自民党所属の地方議員は毎朝のように駅頭に立ち、還付金問題と全く無関係であっても、地域の皆様から厳しい叱咤激励を受けています。国民が自民党の国会議員にこれほど怒りを感じているのは、世界情勢が不安定な中、また円安による物価高などで生活が苦しくなり、貧富格差は増大し生活に不安を抱いている国民が多い状況において、国民の事ではなく自分だけの事を考えているからです。自民党所属の国会議員が自ら身を切り政策展開をスピーディーに行わなければ政治不信はより一層増大します。自民党の国会議員は今回の件を反省し、国民の声に耳を傾けて信頼回復に努めるべきと考えます。

前東京都議会議員 西野 正人

### 東京地検特捜部の主な刑事処分

安倍派	会計責任者	在宅起訴
	池田佳隆衆議院議員	逮捕起訴へ
	大野泰正参議院議員	在宅起訴
	谷川弥一衆議院議員	略式起訴
二階派	元会計責任者	在宅起訴
	二階俊博議員の秘書	略式起訴
岸田派	元会計責任者	略式起訴

### 自民党党規委員会による処分

離党勧告 (2 名)	塩谷立	世耕弘成			
党員資格停止 1 年 (2 名)	下村博文	西村康稔			
党員資格停止半年 (1 名)	高木毅				
党の役職停止 1 年 (9 名)	武田良太	松野博一	萩生田光一	林幹雄	平沢勝栄
	三ツ林裕巳	堀井学	橋本聖子	山谷えり子	
党の役職停止半年 (8 名)	衛藤征士郎	小田原潔	菅家一郎	杉田水脈	
	中根一幸	宗清皇一	築和生	宮本周司	
戒告 (17 名)	大塚拓	尾身朝子	柴山昌彦	関芳弘	高鳥修一
	西村明宏	細田健一	吉野正芳	和田義明	岡田直樹
	加田裕之	末松信介	羽生田俊	堀井巖	丸川珠代
	山田宏	中山泰秀			

## 市政の課題や拉致問題・領土問題・震災復興にも全力で取り組んでいます!



元日 拉致被害者奪還街頭活動



1月13日 能登半島地震被害支援募金活動



2月7日北方領土の日啓蒙街頭活動



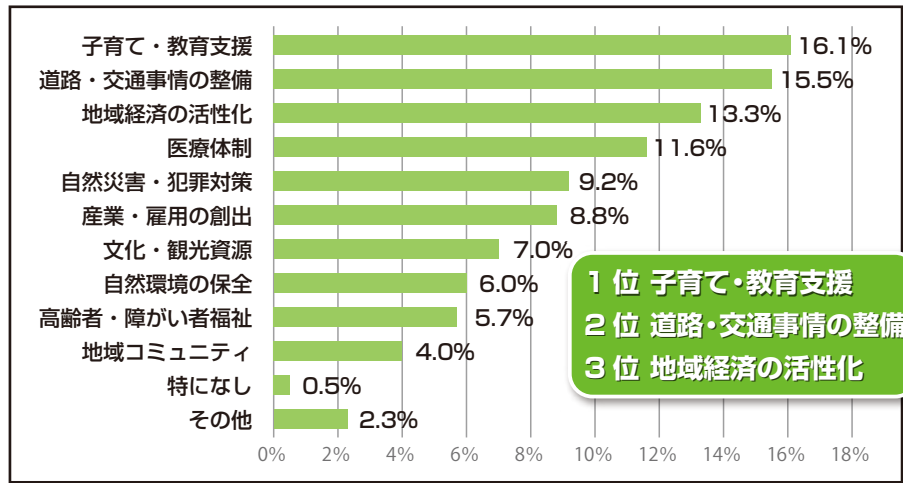
2月22日 竹島の日啓蒙街頭活動



# 日野市の関心事の第1位は「子育て・教育支援」

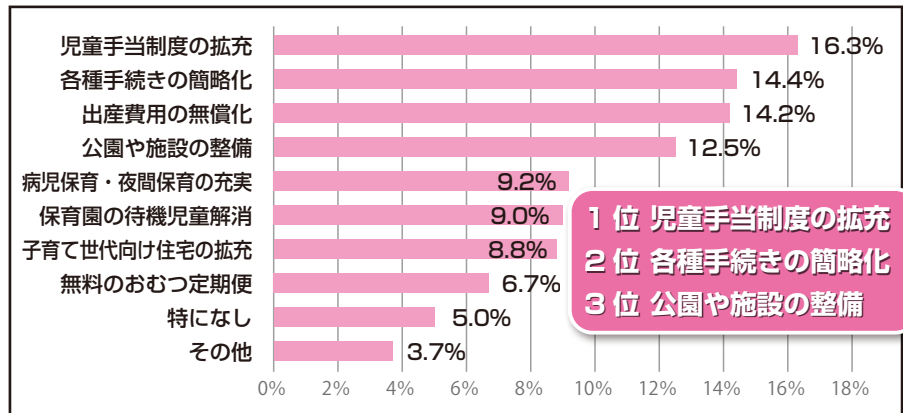
※株式会社センキョ『タウンマッチ』調べ

## Q 日野市で生活していく上で改善してほしいことは？



1位 子育て・教育支援  
2位 道路・交通事情の整備  
3位 地域経済の活性化

## Q 日野市の子育て支援に求めることは？



1位 児童手当制度の拡充  
2位 各種手続きの簡略化  
3位 公園や施設の整備

日野市民の皆様が政治に何を求めているのかを理解すべきと考え、日野市にお住まいの皆様へ、LINE を活用してアンケート調査を行いました。その結果を、皆様と共有したいと思います。また、ご協力いただいた日野市民の皆様にはこの場をおかりしてお礼申し上げます。質問は以下の2問で、その解答については左の図表に示してあります。

質問1：日野市の子育て支援に求めることは何ですか？

質問2：今後も日野市で生活していく上で、より暮らしやすくなるために改善してほしい事はありますか？

多摩地域の近隣市町村では、人口減少が進んでいる中、日野市は人口が微増しています。これは都市基盤整備のスタートが遅れ、近年、土地区画整備が進み、それに伴う土地開発により子育て世代が増加していることが主な理由かと思われます。その様な背景から「子育て・教育支援」への関心が1位であったのも理解できます。それに続き、「道路・交通事情の整備」、「地域経済の活性化」が挙げられています。

## 究極の子育て支援は景気の回復です

日野市や東京都で行う、子育てへの負担を軽減する施策の充実が急がれます。しかし、この30年続いてきた緊縮財政により所得の平均値・中央値は下がり、税や保険料等を除いた可処分所得は50%に迫ろうとしています。さらに、国土強靱化を推進するといいつつも、公共事業費は殆ど増えていません。国や都には景気を回復する積極財政政策を大胆に推し進めていただきたいと思います。子育て支援と称して、景気を縛る「子育て増税」など論外です。



# 令和6年度の東京都予算 16.6兆円が可決成立

令和6年の東京都の予算は全会計合計は16兆6千億円です。その中で一般会計は8.5兆円となりました。特別会計（都営住宅の管理など特定の目的に使う予算）は6.2兆円、公営企業会計（上下水道など自治体が経営する企業の予算）1.9兆円です。この予算規模はスウェーデンまたチェコと言った国家予算に匹敵しており、東京都がいかに大都市であるかが分かります。

昨年度の予算と比べると、一般会計は昨年度より5.1%（+4,120億円）の増加となり新規事業を741件構築しています。一般歳出（政策を実行するための予算）は、7.3%（+4,348億円）の増加となり6兆3,702億円となり、「人」が輝く社会の実現に向けた取り組み等の政策を増やしたことです。では財源となる都税収入はどの位なのか見てみましょう。都税収入は6兆3,865億円となり、前年度に比べ1,855億円（3.0%）増えました。これは、企業収益の改善などから法人二税の増、固定資産税の増、都市計画税の増等によるものです。

## 令和6年度東京都の多摩地域への重点施策と予算をご紹介します

### 市町村総合交付金 620億円

市町村行財政基盤の安定・強化及び多摩・島しょ地域の一層の振興を図るため、市町村に対する総合的な財政支援を実施

### 新規 多摩地域への誘客促進キャンペーン 0.4億円

多摩地域のもつ良好なイメージを広く定着させ、「訪れたい」地域としてのブランディングを展開

### 新規 多摩ニュータウンの再生プロジェクト 0.3億円

「(仮称)多摩ニュータウンの新たな再生方針」を策定し、先行プロジェクトを先導するとともに、再生に向けた地元自治体の取組を後押し

### 市町村下水道事業強靱化都費補助 22億円

浸水・震災対策を強化する市町村に対する補助を実施

### 新規 多摩地域における多様な主体との連携活動促進支援事業 0.5億円

多摩地域において、市町村と多様な主体との連携による地域課題の解決や新たな価値の創造など、先進的な取組を支援

### 新規 社会実装参画による多摩イノベーション創出事業 2億円

多摩地域を中心としたイノベーションの創出を目指し、中小企業に対して、大学・研究機関等が行う研究開発の社会実装への参画などを支援し、先端技術産業等への参入を促進

# 令和6年度自民党日野総支部大会が開催されました

令和6年4月6日、日野市商工会館にて自民党日野総支部大会が開催され、多数の来賓の皆様にもご参加いただき、全ての議事も無事承認されました。



令和6年4月6日 於：日野市商工会館



西野正人自民党日野総支部長



大坪冬彦日野市長



参加者全員で一致団結してときの声をあげました！